

# 衆議院小選挙区選出議員選挙公報

平成26年12月14日執行

長野県第1選挙区

長野県選挙管理委員会

## 小松ゆたかプロフィール

【内科医・医学博士】

昭和36年 長野県生まれ  
昭和61年 信州大学医学部医学科卒業  
昭和61年 日本赤十字社医療センター内科  
昭和63年 東京大学消化器内科  
平成17年 国立スポーツ科学センター 副主任研究員、  
スポーツクリニック長  
平成24年 自由民主党長野県第一選挙区支部長に  
公募で選出  
平成24年 衆議院議員 初当選  
アトランタからロンドンまで5回のオリンピックに  
ドクターとして帯同。野球のWBCチームドクター  
ほか、ソフトボール、体操、レスリングなど世界大  
会に数多く帯同。  
現在 厚生労働委員、内閣委員、自民党厚生労働副部  
会長、農民の健康を創る会幹事、スポーツ立国調査  
会幹事など

比例代表も



小松ゆたか事務所

〒380-0921 長野県長野市栗田653  
TEL.026-269-7230 FAX.026-269-7240

公式ウェブサイト [小松ゆたか](http://yutaka.com)

# 日本に健康を!

- 景気の停滞に後戻りさせません。みんなが実感できる景気回復を!
- 医療・福祉の充実のために医師として一人一人と接してきた経験を生かします。
- 健康長寿の基礎である農山村を活性化する強い農業づくりを推進します。
- 突然襲い来る自然災害に備えるソフト・ハード両面の整備を着実に進めます。
- 女性の活躍を応援します。同時に少子化対策、子育て支援を強力に進めます。
- 2020東京オリンピック・パラリンピックを契機に、スポーツの力を社会の力に!
- 障がい者スポーツへの支援を通じて、障がい者にあたたかい社会を創ります。

この2年間  
小松ゆたかが深く関わった  
主な政策

- ◆スポーツ庁創設法案 ◆脳卒中対策基本法案
- ◆認知症医療の充実を推進する法案 ◆女性の健康の包括的支援に関する法案
- ◆空き家対策特別措置法案 等々

# 地域に活力を!



小松ゆたか  
長野1区自民党公認

## 暴走政治 ストップ!

あなたの  
1票で

# 子どもたちに戦争も原発もない未来を

衆議院選挙は  
2回投票します

## 比例代表は 日本共産党と お書きください

### 日本共産党が伸びれば 政治は必ず変わります

昨年の参院選で日本共産党が躍進し、プラ  
ク企業規制法案を提出、厚労省を動かした。国  
民との共同を広げ、安倍政権を追い詰める  
世論と運動を広げています。

### 被災者すべての生活と生業の支援を

被災者に強い地域づくりに全力。被災者支援  
法による支援金の増額。

### 企業団体献金は禁止し、 政党助成金は廃止を

「身を切る改革」というなら政治腐敗の根源  
にある企業団体献金と政党助成金を廃止せよと  
求めます。

### 再稼働ストップ、原発ゼロへ

自然・再生エネルギーへの転換で、  
雇用の拡大、経済の成長を図る。

### 「格差拡大」の暴走ストップ ブラック企業なくし、安心の子育て

年金削減ストップと底上げ、国保料(税)  
の軽減、TPP参加をくいとめ、緊急の米価  
暴落対策を。  
正規雇用が当たり前の社会、子どもの医療  
費窓口無料化で子育て支援。

### 消費税10%は先送りできなく さつぱり中止を

大企業と富裕層に自分の負担。内部留保の  
活用で、国民所得と税収を増やし、消費税に  
頼らない別の道を。

### 「戦争する国」づくり許さず、 憲法9条を守り、平和外交を

集団的自衛権容認の「閣議決定」は撤回し、  
国民の知る権利を奪う秘密保護法は廃止し、  
米軍新基地建設を中止し、基地のない平和  
な沖縄に。

この2年の間に三男が誕生し、子どもたちの成長  
を日々感じながら、若者の雇用実態調査、秘密保護  
法の強行採決反対、集団的自衛権の閣議決定撤回な  
どの運動に取り組んできました。  
「わが子はもちろん、一人の青年も戦場には送ら  
ない」私の一貫した決意です。  
「長時間労働で体をこわした」「年金を減らされ生  
活できない」「原発事故をわすれないでほしい」など、  
切実な訴えがあふれています。平和、くらしをこわ  
す自民党政治に立ち向かい、みなさんの声を国会に  
届けるためにかんばります。



たけだ  
良介 35歳  
日本共産党

# 宮沢たかひと

長野1区 衆議院議員 候補者  
前衆議院議員 脳神経外科医(医学博士) MBA(経営学修士)

<http://miyazawa-takahito.o.oo7.jp/>

## 次世代の党 公認

THE PARTY FOR FUTURE GENERATIONS

### 次世代が希望を持てる日本を

## 100年後の子供たちのために

### 1 「政治とカネ」問題の撲滅

私が政治を志した理由が「政治とカネ」問題。私はこの2年間、企業団体献金ゼロで政治活動してきました。政治活動自体にはカネはかからないはずであり、カネがかかりすぎる選挙に問題があります。国会議員は、既得権益となる特定の団体の利益のためにのみ動くべきではありません。私は、国会議員のあり方を、根本から変えます。

### 2 次世代のための経済政策と統治機構改革

次世代のために、まず大胆な行財政改革、税制改革、医療費削減等の社会保障制度改革を行います。再チャレンジ可能な起業のための規制改革も重要です。さらに、地方中核都市を中心とした日本型州制度により地方経済を活性化し、東京一極集中を緩和し、格差を是正します。

### 3 絶対に戦争させないための外交・安全保障政策

不安定な東アジアの安全保障環境を踏まえ、日米安全保障条約を基軸とした抑止力が必要です。私と次世代の党は、戦争に至らないための歯止めとなります。



宮沢  
たかひと

# 地方に生きる、あなたのくらしを守ります。

しのはら孝は、決して揺らぐことなく、この約束を守り続けます。

小選挙区は  
比例区も  
民主党

## プロフィール

1948年中野市生まれ、長丘小、中野中、長野高校を経て、  
1974年中野市立法政大学を卒業、農林水産省入省。1976年米  
フロント大学大学院総合研究所法学修士。1991年外務省  
EOD日本政府代表部参事官(2000年農林水産省参事官兼農  
学博士、2003年衆議院議員(以降4期連続当選)、2009  
年財務金融委員会委員長、2010年農林水産副大臣、2011年  
民主党副幹事長、2012年フランス政府労働功章受章、2013年  
民主党ネット環境大臣、2014年民主党ネット農林水産大臣。

### ○地方が自由に使える、「一括交付金の復活を 目指します。

お金も情報も人材も、挙句の果てには政治家までもが東京  
一極集中し、地方は苦しみだされています。一括交付金を復活さ  
せることにより、自治体への権限財源移譲を図ります。

### ○雇用の拡大と子育て支援、「人への投資」を 充実させます。

グリーンライフ、農林水産中小企業に政策資源を集中、  
新しい「種」を育成し、雇用の拡大に努めます。また、子供は  
次の世代の日本を担う国民全体の宝です。新規雇用手当による  
直接支援を行います。

### ○原発は将来ゼロに、自然エネルギーへの転換 を促進します。

火山国かつ地震国の日本に原発適地は有りません。避難計  
画さえない中、安易に再稼働すべきではありません。エネル  
ギーの地産地消を推進し、30年代に原発ゼロを目指します。

### ○食への医療品などの生活必需品や書籍等 の軽減税率の導入をはかります。

現政権は、2017年4月に必ず2%の増税を断行する  
としています。くらしに優しい軽減税率の導入は、諸外国並みの軽  
減税率導入には必要最低限の施策です。

### ○TPPは、断固反対します。

TPPは、5項目の農産品の関税問題に止まらず、日本が日本  
でいられなくなる。国がたかたかを守る国際協定です。妥協の連続  
の交渉で、約束は何一つ守られておらず、脱退しか途はありませ  
ぬ成長戦略を描きます。

### ○農業者戸別所得補償の復活拡充、農業の 6次産業化を推進します。

第1次産業の復活こそ地方創生のカギとなることは間違い  
ありません。農林水産業を核とした地方創生、未来につなが  
る成長戦略を描きます。

### ○憲法9条の解釈変更、集団的自衛権の容認、 際限のない特定秘密保護など、出過ぎた 趣味の政治は許しません。

安倍政権は「強多額の国会」に頼り、こころよく趣味の政  
治に邁進しています。首相には退陣していただき、この危険  
な出過ぎた政治の暴走をくいとめなければなりません。



民主党公認  
しのはら孝  
たかし 66歳

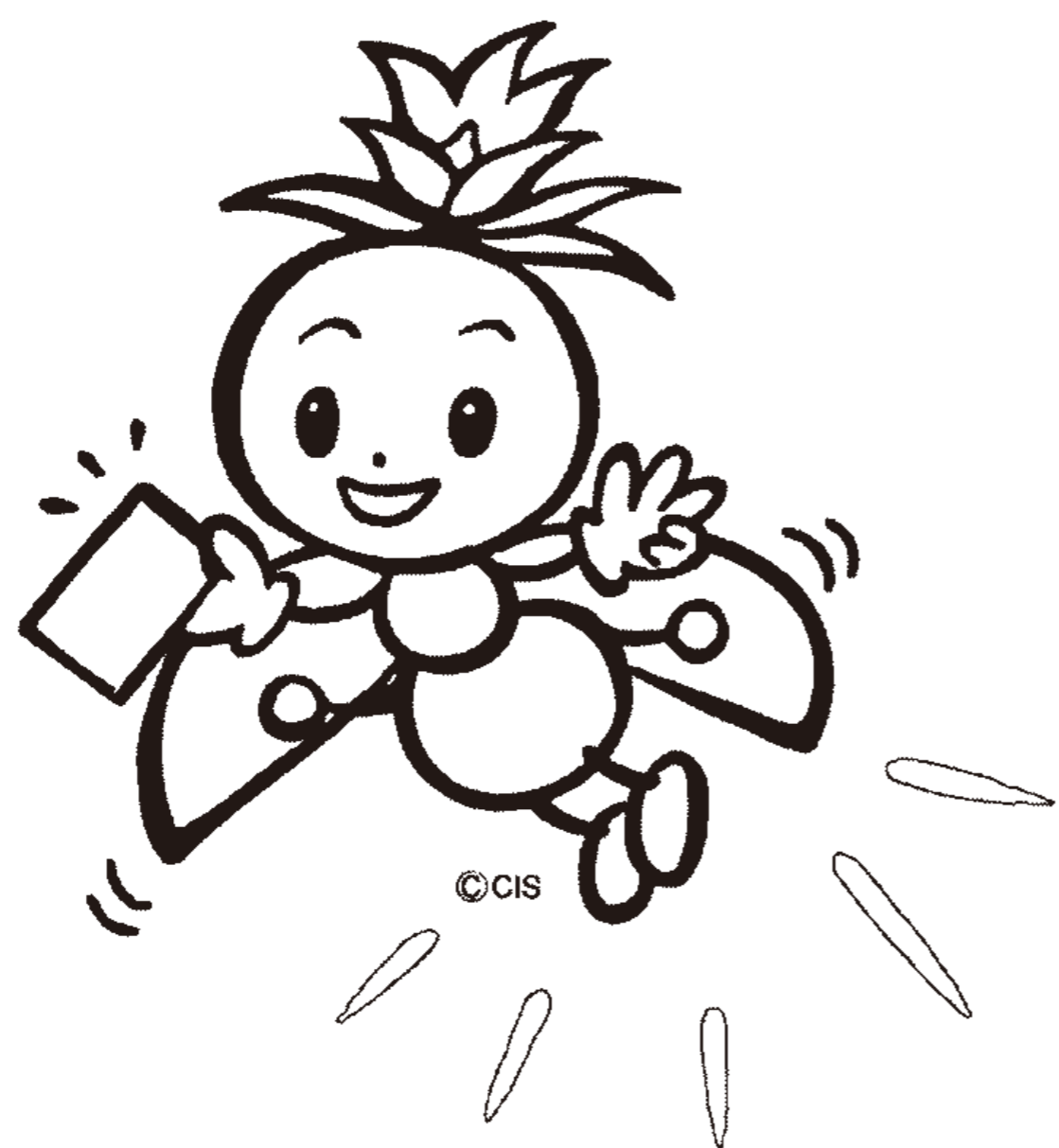
# 第47回衆議院議員総選挙

## 投票日は**12月14日(日)**です

投票時間は午前**7**時から午後**8**時まで

(一部地域を除きます)

### 棄権しないで必ず投票しましょう



長野県選挙啓発マスコットキャラクター  
ほたりちゃん

仕事や旅行などの理由で、投票日当日に投票できない方は、  
12月13日(土)まで期日前投票ができます

期日前投票の投票時間は午前8時30分から午後8時まで

※支所や出張所などでは期日や時間が異なる場合があります。

詳しくは、市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。